

## 質 問 回 答

2020年2月3日

「ジンバブエ国ジンバブエ国下水道事業における財務管理アドバイザー業務」

(公示日:2020年1月22日/公示番号:19a00723)について、企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番	当該頁項目	質問	回答
1	P.7「1 プロポーザルに記載されるべき事項」中の、「(3)業務従事予定者の経験、能力」における「2)評価対象業務従事者の経歴」	評価対象となる担当専門分野において「下水道計画/設計/事業運営」とされておりますが、他のページでは担当専門分野として「下水道計画/設計」と示されております。この点、どちらが正しいでしょうか。	「下水道計画/設計」が正です。
2	P.20「2. 業務量目途と業務従事者の構成(案)」中の「(3)対象国の便宜供与」	「執務スペースは宿舎を想定。」とされておりますが、宿舎の場合、印刷、コピーの利用が困難と想定されます。この点、資機材の購入は想定されていないことから、現地企業のオフィススペースを借りても宜しいでしょうか。また、その場合、見積を本見積に含めるか、別見積とするかにつきましてもご教示いただきたく存じます。	執務スペースは宿舎を想定していましたが、チトウンギザ市役所内での執務スペースを調整中です。よって、執務スペースの別途借り上げは想定していません。印刷・コピーについても、チトウンギザ市に依頼することを前提にしていますので、見積もりには含めないでください。 (上記調整の結果に基づき、執務スペースでのコピー等が不可能な場合には、契約交渉時に契約に含める額(コピー代等)について協議することとします。)
3	20 頁、「(3)対象国の便宜供与」	「執務スペースは宿舎を想定」とありますが、C/Pとの意思疎通を密接にするため、チトウンギザ市役所内に執務スペースを確保することは可能でしょうか。	同上。

4	12 頁、「7.実施方針及び留意事項、(1)基本方針、ア」	「アクションプランは、5 年間(2022 年 7 月～2027 年 6 月)を想定した活動計画とする」とありますが、①予算年度(1 月～12 月)と合致しない理由は何でしょうか。②本業務が終了する 2021 年 8 月から約 1 年弱の期間をあえて置く理由は何でしょうか。	「アクションプランは、5 年間(2021 年 8 月～2026 年 7 月)を想定した活動計画とする」に訂正します。これは、翌年度の予算確保の検討についてもアクションプランに含める想定のためです。ただし、計画策定の過程でチトウギザ市との協議結果によっては、予算年度に合わせる(2022 年 1 月～2026 年 12 月)可能性もあります。
5	13 頁、「7.実施方針及び留意事項、(1)基本方針、エ」	「チトウギザ市が作成したアクションプラン案」とありますが、具体的にいつ頃提出される見込みでしょうか。	契約締結後にお渡ししますが、第一次現地業務にて先方政府とその内容について確認いただくことを想定しています。
6	7 頁、「1 プロポーザルに記載されるべき事項、(3)業務従事者の経験、能力、2)評価対象業務従事者の経歴」	業務従事者「下水道計画／設計」について、類似業務経験の分野は「下水道計画／設計に係る各種業務」とありますが、プレ公示では「上水道の経験も有することが望ましい」とありました。下水道に加えて、上水道の経験も加点対象になるという理解でよろしいでしょうか。	プレ公示から変更しています。業務従事者「下水道計画／設計」については、「下水道計画／設計に係る各種業務」を評価対象とし、上水道の経験は加点対象とはなりません。

以上